

# 带状疱疹について

## 【 带状疱疹ってなに？ 】



带状疱疹は、**水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気**です。

初期の症状は、体の左右どちらかの神経に沿って生じる皮膚の痛みやかゆみです。

その後、皮膚の痛みやかゆみが起こった場所に赤い斑点や小さな水膨れができます。

初めは数ミリ程の小さなものが数個見られるだけですが、次第に数を増していき、新しいものと古いものが混在し帯状に分布します。

このように、水ぶくれが帯状に集まって生じることから「**带状疱疹**」と呼ばれます。

水膨れはやがてかさぶたとなり皮膚症状は治ると痛みも消えますが、神経の破損によりその後も

3～6 か月以上痛みが続くことがあり、これは「带状疱疹後神経痛(PHN)」と呼ばれる最も多い合併症です。

## 【 带状疱疹の発症部位 】



- ・発症率が一番多いのは上肢～胸背部
- ・頭頸部にできた場合は、ハント症候群（顔面神経麻痺、難聴、めまい）や目の合併症に注意!!

頭部～顔面	17.6%
頸部～上肢	14.5%
<b>上肢～胸背部</b>	<b>★31.2%</b>
腹背部	19.6%
腰臀部～下肢	17.1%

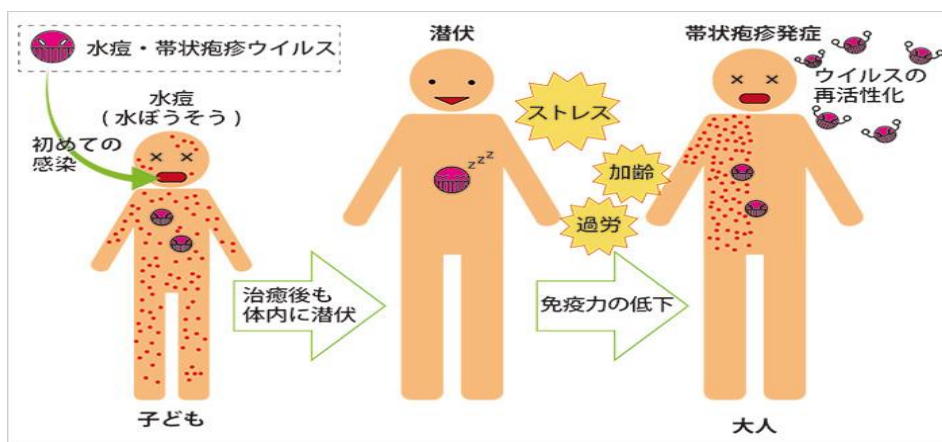
## 【 帯状疱疹の原因ウイルスと水ぼうそうとの関係 】

帯状疱疹の原因は、多くの人が子供の頃に感染する水ぼうそうと同じ「水痘・帯状疱疹ウイルス」です。

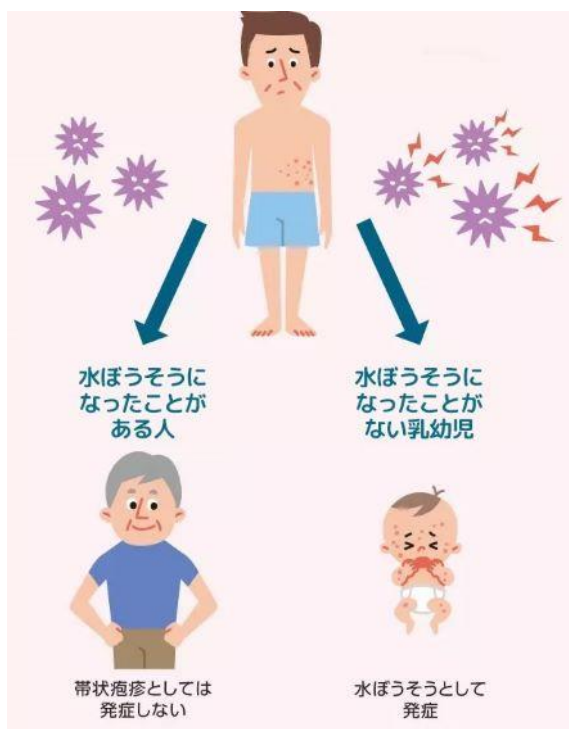
このウイルスに初めて感染したときには、**帯状疱疹ではなく水ぼうそうとして発症します。**

しかし、水ぼうそうが治った後もウイルスは背骨に近い神経に潜んでおり、

**加齢や疲労、ストレスなどによって免疫力が低下すると再びウイルスが目覚めはじめ、帯状疱疹を発症します。**



## 【 帯状疱疹は人にうつるの? 】



水ぼうそうになったことがない人は接触することによって**水ぼうそうとしてうつる可能性があります。**

(帯状疱疹としてうつることはありません)

乳幼児や、妊婦は水ぼうそうが重症化するリスクが高く、妊娠中に発症した場合には先天性水痘症候群の赤ちゃんが出生することがあるので、帯状疱疹を発症した方は特に赤ちゃんや妊婦との接触は避けるべきだとされています。

一方で、すでに水ぼうそうになったことのある人は**帯状疱疹としてうつることはありません。**

## 【 どのように予防したらいいの？ 】

50 歳以上の人は、**ワクチンを接種することによって予防することができます。**ワクチンには弱毒生水痘ワクチンとシングリックス®の二種類があります。二種類の違いについては下記の表をご覧ください。当院の外来診療部でもワクチン接種を行っておりますので、ご検討中の方はお問い合わせください。

	弱毒生水痘ワクチン	シングリックス®
ワクチンの種類	<b>生ワクチン</b>	<b>不活化ワクチン</b>
発症予防効果	51.3%	50 歳以上で 97.2% 70 歳以上で 91.3~97.9%
神経痛抑制効果	66.5%	88.8%
長期予防効果	<b>8 年~10 年で効果消失</b>	8 年後での 84.0%有効率
副反応	局所反応、発熱、水痘様発疹	局所反応、筋肉痛、疲労、頭痛
うってはいけない方	・妊娠している事が明らかな方 ・免疫力を抑える治療をしている方 ・一部の抗体剤にアレルギーのある方	・アナフィラキシーショックのある方 ・明らかな発熱や急性疾患の方
費用	8000 円(1 回)	22000 円×2 回(2 か月間隔)

## 【 治療 】

治療法はウイルスを抑制する「**抗ウイルス薬**」がメインになります。痛みを和らげるため**鎮痛剤**や皮膚症状を抑えるため**塗り薬**が使われることもあります。

ウイルスはどんどん増殖していくためできれば**3 日以内に治療が開始**されることが望ましいとされています。

抗ウイルス薬の使用が早ければ早いほどウイルスの増殖が抑えられるため、重症化や帯状疱疹後神経痛 (PHN)を予防できる確率が高くなります。

## 【 最後に… 】

以上のように、帯状疱疹の発症には免疫力の低下が関係していることが分かります。

**50 歳代から発症率が高くなり、**

**80 歳までに約 3 人に 1 人が帯状疱疹を発症すると言われています。**

免学調査では、50・60 歳代では男性よりも**女性**の方が発症率が高いことが分かりました。

日頃から栄養素をバランス良く摂り、散歩やウォーキングなど体温が少し上がる程度の運動を習慣的に行い、免疫力をアップさせていくことが大切です。



【参考・引用文献】

帯状疱疹予防J.P:<https://taijouchoushin-yobou.jp>

株式会社オーラックス:<https://www.oyalox.co.jp/b/b01.html>

厚生労働省:[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekakaku-](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakaku-kansenshou03/rota_index_00003.html)

[kansenshou03/rota\\_index\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakaku-kansenshou03/rota_index_00003.html)